



題字：桂川中学校美術部
野上 心優 さん

School

教育情報 桂川っ子

【問合先】学校教育課 教務係 ☎65・1149



▲【ふるさとけいせんプロジェクト】から

■気づき 考え 実行する

桂川中学校校長 安藤 能之

今年度も、あつというまに4月と5月を終え、一学期も半分をすぎることとなりました。本年度の学校教育目標は「自ら学び、夢の実現にむけ、進取の気概を持つ生徒の育成」です。そして、全校スローガンを「気づき 考え 進んで実行する」生徒を目指すしました。今の桂川中学校の生徒たちに必要な力とは何かを考えたとき、この先、困難にぶつかっても、夢の実現にむけ果敢に挑戦し、新たな自分を創造できる生徒であってほしいと思ったからです。

例えば、私の知る桂川中学校の卒業生の1人は、今旅客機のパイロットとなつて、大空を飛んでいます。

その夢の実現までには、大変な苦勞の積み重ねがあつた事と思います。しかし、決してあきらめなかつたその「進取の気概」が、自信に満ちた現在のパイロットの制服姿につながっています。そんな卒業生の姿も伝えながら、在校生たちにもそれぞれの夢の実現に向けて、一緒に伴走していきたいと思っています。

そのための「気づき 考え 進んで実行する」機会を作ろうと、新たな取組も計画しているところです。

○ 体育会等では学年を越えたプロジェクトを作り、3年生のリーダーシップに期待します。

○ 英語科では、フィリピンの中学生とのオンライン授業を何回も行います。

○ 飯塚青年会議所の方々と一緒に、新たな「ふるさとけいせんプロジェクト」に取り組めます。

何事もうまくいくことばかりではありませんが、あきらめずにやり抜く気持ちも大切です。そして、その中で夢の実現をめざして、保護者や地域のみなさまとも協働して良い方向に進みたいと思います。

職員一同、精一杯努めますので、今後ともよろしくお願いいたします。

■生きる力の基礎を育む幼稚園教育をめざして

桂川幼稚園 園長 城石 俊弘

本年度、10名の新入園児を迎え、すみれ組（満3歳児）2名、ちゅうりつ組（3歳児）7名、たんぽぽ組（4歳児）7名、ひまわり組（5歳児）14名が、楽しく園生活をおくっています。

本年度の教育目標を「元気で友だちと協力して遊ぶ子どもの育成」とし、「健康で健やかに育ち元気に遊べることも」、「友だちの喜びや悲しみがわかる思いやりのある子ども」、「人の話をよく聞き、自分の思いを言える子ども」の育成を目指します。

本年度は「運動遊びの年間計画」を大幅に見直したり、外部講師による「リトミック」を取り入れたりして、身体能力の向上や子どもの感性、表現力の向上を図る取組を進めます。

また、小学校生活へのスムーズな接続を図るためのアプローチカリキュラムや、3歳児から4歳児、4歳児から5歳児へと一貫性とながりのある教育を行うための「育ちと学びの接続プラン」の実践、町内2小学校児童との交流活動等を通して、3年間を見通した園児のより良

い育ちをめざします。

開かれた園づくりをめざして、町立図書館、王塚装飾古墳館、ゆのうら体験の杜の活用やとれたて村、桂川（ひまわり）アンビシャス広場の方たちとの体験・交流活動など、地域の施設の活用や地域の方とのふれあいにも力を入れ、「ふるさと桂川」への意識を芽生えさせたいと考えています。

子どもたちの園生活の様子を写真でお知らせする「元気っ子だより」も毎月更新していきますので、ぜひご覧になってください。（桂川町公式HP↓子育て・教育↓桂川幼稚園↓「元気っ子だより」で見ることができます。）

本年度も教職員一同、生きる力の基礎を育むことを目標に、子どもたちに負けない明るさと元気で幼稚園教育を進めていきます。

地域や保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



▲少し緊張します。朝と帰りの放送当番

▼絵本がいっぱい。楽しい図書館訪問